

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。旧年中は、市政ならびに市議会の運営に際し、多くのご理解とご支援を賜りましたことに、深く感謝申し上げます。昨年を振り返ると、本市の魅力向上や発信力の強化につながる明るい話題が数多く生まれた一年でした。企業誘致条例の大幅改正、大手製造業の本市進出の確定、データセンター誘致の表明、山形県寒河江市の道の駅と道の駅やいたとの連携協定締結、広報やいたの総務大臣賞受賞、市公式ラインの全面リニューアルなど、地域の魅力を向上させ、それらを広く届ける取り組みが着実に進みました。また、印南副市長の就任により、市政を支える体制も一層充実しました。

さらに、国際医療福祉大学塩谷病院での病児保育開始、農業系指定廃棄物の暫定集約、行政区支援、おくやみコーナーの新設、オンライン申請等の強化など、市民の便利で安心安全な生活に向けた取り組みも着実に進めております。

本年は、矢板市総合戦略スタートの節目の年です。各行政区との市長とよもやまミーティング、市議会主催の意見交換会、市民参加型ワークショップ、策定検討委員会などを通じ、市民の皆さまの声を丁寧に伺いながら、未来の矢板を形づくる戦略を策定しています。多くの方々と共に練り上げた戦略に基づき、「稼ぐ力の強化」「人財への投資」「社会資本の再構築」という三つの戦略を中心に、本市発展に向けた基盤の再構築や、市民ニーズの変化に即応できる体制構築を進めています。

市政と市議会が連携し、市民の皆さまと共に歩みながら、共創の精神のもと、誰もが暮らしやすさを実感できる「選ばれるまち矢板」の実現を目指し、本年も邁進する所存です。

本年が皆さんにとって健康で幸多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

令和八年元日

矢板市長

森島 武芳

矢板市議会議長 宮本 莊山

Yaita vol.1189 広報やいた 2026年1月号

CONTENTS 目次

- 2 新年のご挨拶
- 4 特集 矢板市生涯学習フェスティバル
- 8 応援大使・ヤイタゴハン ほか
- 10 地域おこし通信・図書館へ GO！ ほか
- 12 ニュース&トピックス
- 14 ゆかりびと・はつらつ通信
- 16 市からのお知らせ
- 24 クイズ&アンケート・編集後記

COVER 表紙の写真



表紙は、まんが甲子園で実質1位となった矢板東高校美術部の皆さんのが手掛けた作品です。「1月号の表紙を描いてみませんか?」という私たちの急なお願いに快諾いただき、お正月らしいイラストを提供してくれました。



POPULATION 人口(12月1日現在)

29,691人	(△18)
男 14,831人	(△12)
女 14,860人	(△ 6)
13,362世帯	(2)
()内は11月1日との比較	
△は減	
出生	8人
死亡	39人
転入	54人
転出	41人